

ヤクハンの主な殺菌消毒剤の対象菌種別・注意事項一覧表

○：有効 △：一部有効 ×：無効

製品名	ヤクゾール液10%	グルコン酸 クロルヘキシジン液 「ヤクハン」	アルキニン液10	ザルコラブ	消毒用グルコジン ハンドリキッド0.2%	グルコジンW ・エタノール液0.5%	消毒用エタノール 「ヤクハン」	消毒用エタライト液	70%イソプロ液 「ヤクハン」	ポビコード液10%	ヤクラックスロ液1%	ソレゾールL 20w/v%液 (ニプロファーマ=ヤクハン)
一般名	ベンザルコニウム塩化物	クロルヘキシジングルコン酸塩	アルキルジアミノ エチルグリシン塩酸塩	ベンザルコニウム塩化物 /エタノール	クロルヘキシジングルコン酸塩 /エタノール		エタノール		イソプロパノール	ポビドンヨード	次亜塩素酸ナトリウム	グルタラール
濃度	10w/v%	20w/v%	10w/v%	0.2w/v%	0.2w/v%	0.5w/v%	76.9~81.4vol%		70vol%	10w/v%	有効塩素1%	20w/v%
同一成分含有製剤※1	0.02, 0.05, 0.1, 0.2, 50w/v% ヤクゾールE液0.1※2	0.02, 0.05, 0.1, 0.5w/v% ヘキシジンE液0.1※2	0.05, 0.1, 0.5w/v%			グルコジンB・エタノール液0.5% グルコジンR・エタノール液0.5%	95, 99.5vol%	消毒用エタライトB液	50, 99vol%		6% (医療用医薬品) 12% (食品添加物)	2w/v% 3w/v% (内視鏡専用)
一般細菌	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
M R S A	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
緑膿菌	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
セラチア	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
梅毒トレポネーマ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
結核菌	×	×	○ (0.2~0.5%)	○	○	○	○	○	○	○	△	○
芽胞菌	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	△	○
真菌	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
ウイルス	エンペローブあり	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	エンペローブなし	×	×	×	△	△	△	△	△	○	○	○
H I V	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H B V	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	○	○
使用上の注意 (抜粋)	<p>重要な基本的注意 (3) 原液又は濃厚液が眼に入らないよう注意すること。</p> <p>適用上の注意 (1) 投与経路 1) 経口投与しないこと。 2) 浣腸には使用しないこと。 (2) 使用時 2) 粘膜・創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。[全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある。]</p>	<p>禁忌 (次の患者及び部位には使用しないこと) (1) クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者 (2) 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳) [聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。] (3) 膣、膀胱、口腔等の粘膜面 [クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック症状(初期症状: 悪心・不快感・冷汗・めまい・胸内苦悶・呼吸困難・発赤等)の発現が報告されている。] (4) 眼(界面活性剤配合製剤)</p> <p>重要な基本的注意 (4) 産婦人科用(膣・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。(界面活性剤配合製剤)</p> <p>適用上の注意 (1) 投与経路 外用にのみ使用すること。 (2) 使用時 1) 眼に入らないように注意すること。</p>	<p>適用上の注意 (1) 投与経路 外用にのみ使用すること。 (2) 使用時 1) 原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。 4) 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。</p>	<p>禁忌 (次の場合には使用しないこと) 損傷のある手指 [エタノールを含有するので、刺激作用を有する。]</p> <p>重要な基本的注意 (2) 本剤の使用中に誤って眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。</p>	<p>禁忌 (次の場合には使用しないこと) (1) クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者 (2) 膣、膀胱、口腔等の粘膜面 (3) 損傷皮膚及び粘膜</p> <p>重要な基本的注意 (2) 本剤の使用中に誤って眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。</p>	<p>禁忌 (次の患者及び部位には使用しないこと) (1) クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者 (2) 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳) (3) 膣、膀胱、口腔等の粘膜面 (4) 損傷皮膚 (5) 眼</p> <p>重要な基本的注意 (3) 産婦人科用(膣・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。</p>	<p>禁忌 (次の部位には使用しないこと) 損傷皮膚及び粘膜[刺激作用を有するので]</p> <p>重要な基本的注意 (1) 眼に入らないよう注意すること。 (2) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。</p> <p>適用上の注意 (1) 投与経路 経口投与しないこと。</p>	<p>禁忌 (次の部位には使用しないこと) 損傷皮膚及び粘膜[刺激作用を有するので]</p> <p>重要な基本的注意 (1) 眼に入らないよう注意すること。 (2) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。</p> <p>適用上の注意 (1) 投与経路 外用にのみ使用すること。</p>	<p>禁忌 (次の患者には使用しないこと) 本剤又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者</p> <p>適用上の注意 (1) 投与経路 経口投与しないこと。 (2) 使用時 1) 大量かつ長時間の接触によって接触皮膚炎、皮膚変色があるのを、溶液の状態です長時間皮膚と接触させないこと。 2) 眼に入らないように注意すること。</p>	<p>重要な基本的注意 (1) 眼に入らないよう注意すること。 (2) 原液又は濃厚液が皮膚に付着した場合には、刺激症状を起こすことがある。</p> <p>適用上の注意 (1) 投与経路 経口投与しないこと。 (2) 使用時 1) 粘膜・創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。</p>	<p>重要な基本的注意 1) 人体に使用しないこと。 2) 本剤の成分又はアルデヒドに対し過敏症の既往歴のある者は、本剤を取り扱わないこと。 3)~5) ゴーグル、防水エプロン、マスク、ゴム手袋等の保護具を装着し、吸入や接触に十分注意して取り扱うこと。 6) 消毒終了後は多量の水で十分に洗い流すこと。 7) 手術室等における汚染された部分の清拭や、環境殺菌の目的での手術室等への噴霧等は行わないこと。</p>	

1 詳細は各製品のパンフレット等又は弊社ホームページ(<http://www.yakuhan.co.jp/>) をご参照ください。
※2 エタノール8vol%添加

注: 「ソレゾールL 2w/v%液」、「ソレゾールL 20w/v%液」および「消毒用ソレスコープ3w/v%液」はニプロファーマ製造販売元、ヤクハン製薬発売元